

設計課題 趣味室を持つ専用住宅（木造2階建）

設計方針

夫婦の趣味室を持つ専用住宅を計画する。計画に当たっては次の項目を特に留意すること。

- a. 「居間」と「夫婦の趣味室」を、適切に結びつける。趣味は次の中から選択する。
 - ・ 絵画 : アトリエとしての利用を希望。近世油絵中心に十数点を所蔵。
 - ・ 音楽 : 週末には友人が集まり練習。年数回ミニコンサートを行う。
 - ・ サッカー : ジーコjapan サポーター。友人と集まってTV観戦。グッズコレクション多数。
- b. 「所用室の配置」及び「動線」並びに「廊下の幅」及び「浴室廻り・便所のスペース」については、将来の高齢化と北海道であることに配慮した計画にする。

敷地の条件

- a. 形状・道路との関係・方位等は、配付した用紙に記載した通りである。
- b. 建坪率の限度は60%。容積率の限度は200%である。
- c. 地形は平坦であり、道路と隣地の高低差はなく、地盤についても良好な状態である。

構造・階数及び面積の条件

- a. 木造2階建て地階無しとする。
- b. 延べ面積は150㎡以上、200㎡以下くらいが希望。建築面積は法令に従えばよい。

家族構成の条件

夫婦（50代） 子供2人（男子高校生&女子中学生）

各所用室の条件

以下の所用室は必ず条件通り設置しなければならない。

- a. 玄関。
- b. 居間。 洋室16マス程度で12マスくらいの吹き抜け空間を持つこと。
- c. 食事室・台所。 洋室一室にまとめること。
- d. 夫婦室。 洋室12マス以上。収納としてクローゼットを持つこと。
- e. 子供室。 洋室を二室。9マス以上。個別の収納スペースを完備。
- f. 趣味室。 洋室16マス以上。夫婦共通の趣味。
- g. 予備室。 洋室9マス以上。
- h. 納戸。 洋室6マス以上。
- i. 浴室。
- j. 洗面脱衣室。 7～8マス程度。
- k. 便所。 4～5マス程度。各階に設置。

駐車・駐輪スペースの条件

駐車スペースは乗用車（五人乗り）二台分以上・駐輪スペースは自転車三台分以上とする。